

江村りさ

プロフィール

嵯峨野保育所、嵐山小、嵯峨中、北嵯峨高、同志社大学卒。
2011年市議に初当選。現在4期目 京都党党首。



市民が観光都市の恩恵を実感！

宿泊税
想定税込

令和8年度
約 **126億円** へ！

市民の税金で行ってきた観光対策を「宿泊税」
として観光客にもご負担いただけるよう提言・
導入し7年。さらに強化へ！

公平な税負担に向けて

今回の見直しでは、定額制として2～8%の税率設定となっ
ているものの、宿泊料金が10万円以上の場合1泊あたり1万
円の宿泊税が課されるなど、高価格帯に重点を置いた内容が
全国的にも注目を集めました。 今後は、料金徴収がしやす
い定額制は残しつつも、高価格帯においては定率制の導入す
るなど、部分的定率制の導入も含め検討を求めています。

わかりやすい使い道へ



宿泊税は、市民・観光客・事業者が納得できる使い道
に。特に交通渋滞対策はご要望も多く、強化を求めて
まいりました。その結果、今後は市バス・地下鉄の
キャッシュレス化が進められ、スマートフォンによる
乗車券購入や、クレジットカードでのタッチ決済が導
入予定です。

宿泊税の未来と責任あるチェック

宿泊税は京都市にとって重要な財源
となる一方、観光業自体が経済や環
境の影響を受けやすく、安定性に欠
ける側面もあります。

今後も、税の使い道が市民の利益にかなっているか、議会の場
でしっかりとチェックし、持続可能な観光都市・京都を目指し
てまいります。



皆さんの

お声のもと議会で頑張っております！

西院の歩道改修

道路のくぼみ補修

災害避難所の実地調査

議員本人含めスタッフと共に
調査も実施しております

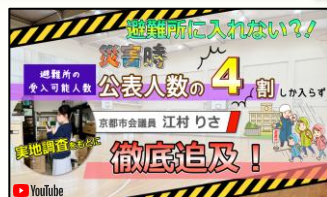
皆様からのご相談300件以上！

市民の願いが市政に届くよう
日々奮闘しております！

YouTube

江村りさチャンネル

Follow
Me



コチラから





令和7年度より

所得制限なし

詳しくはHPで



2人目以降の保育料 無償化を実現！

第2子の保育料が月額最大27,100円から0円に

これまで保育料の軽減はひとり親や低所得世帯に限られていましたが、今年から所得制限を撤廃し、第2子以降が無償化されます。これにより例えば第1子で最大94,400円、第2子以降で27,100円と月額10万円を超えるケースも

あった保育料負担が大幅に軽減されます。私は経済的理由で子どもを持つことをためらう家庭を支えたいと提言してきました。京都市の少子化対策として、今後も子育て世代を応援する取り組みを進めます。



北陸新幹線



住民説明会を求める

京都市にお金、残土処分、交通渋滞、地下水と莫大な負担を生じさせる北陸新幹線。2016年のルート決定から前提条件が大幅に上振れした京都・小浜ルートに問題提起し、ルート再検証と市民への説明会を要望しております。

子どもの屋内遊び場



賑わいの場の充実に向け西京極総合運動公園など、公共施設の改修時に併せた強化を提言しております。今回、ラクト山科のリニューアルに屋内型こども遊び場を作る計画や、東部クリーンセンター跡地での複合図書館・芝生広場の整備が新たな計画に盛り込まれました！



コロナワクチン不正請求

9.5 億円取り戻し

コロナワクチン接種における予約業務委託業者が水増し請求をしていた実態を江村から指摘。約2年間、9.5億円の不正請求が発覚。適切な委託に向けてもチェックしております。

詳しくはHPで



住みたいまち

京都市をめざって

使用済み天ぷら油



航空燃料 へ転換を！

家庭から出る廃油を活用したバイオディーゼル燃料は製造コストが327円/ℓと高騰。近年技術革新が進む航空燃料(SAF)への転換や燃料化施設の廃止を含む見直しの必要性を指摘しました。



半導体企業誘致

働きたい場の増強！

府と連携した京都半導体バレー構想が始動。産官学の連携、高度人材の確保と育成、デザインセンターやファブレス企業など半導体企業の誘致を戦略的に進めることを提言しました。

学校体育館の空調設置率

今後10年で 95% へ

生徒の熱中症対策や災害時の避難所としての機能強化に向け、学校体育館の空調設置を提言。今回、国の1/2の費用負担も決まり、現在20%弱にとどまる設置を10年で95%に向け進む見込みです。



犬・猫
の殺処分

ゼロ

を目指して

『まちなこ活動』で野良猫30%減！

野良猫の避妊去勢を進めることで京都市内の野良猫の数は約3割減少しています。

この取り組みを支える「まちなこ活動」の継続に向け、手術日程の柔軟な調整や餌代への助成、地域の理解促進などの支援が求められており、私から対応強化を提案しました。

犬猫の殺処分ゼロに向け、今後も注力してまいります。



プールの水がきれい！

低コスト＆サービス充実。



プール授業の民間委託拡大！

一般的な学校プールには約1.5億円の建設費が生じます。また、ランニングコストも約100万円/年です。スイミングスクールに委託することで30～60%のコスト削減となり、プロの指導も受けられ児童からは大変好評です。令和7年度は梅津中学校など5校が新規実施決定！